

# 令和6年度 補助金等成果報告書

(単位:円)

No.	1	部名	観光・産業部	課名	観光課
補助金等の名称		別府市観光協会運営費補助金			
補助金等の額(円)		36,357,000			
補助金等の成果	効果	別府市制100周年記念に伴い、各まつりイベントは通常よりも事業内容を拡大させ市民・観光客に喜ばれる内容として動員数も大幅に増加した。また、新たな事業としておもてなしライセンス事業を行うなど観光客が安心して観光できる環境づくりにも取り組んだ。			
	区分	評価	5:非常に高い 4:高い 3:普通 2:低い 1:非常に低い		
	公益性	5	福祉の増進、地域の振興等のため必要であるか。市の施策と合致しているか。		
	有効性	5	客観的な効果があるか。施策の実現のために効果的かつ効率的な手段であるか。		
	公平性	5	機会の均等が保たれているか。他の補助制度と比較し基準が均衡を欠いていないか。		
	適格性	5	根拠が法令等に抵触していないか。対象事業が団体等の目的と合致しているか。		
	総合評価	A	A.拡大・重点化 B.現状維持 C.改善・見直し D.縮小 E.休止・廃止 別府市制100周年記念に伴い、まつりを始め、各事業の業務量が大幅に増加する中、新規職員採用を見据え、別府大学と連携したインターンシップを導入することで、令和7年度の新規職員を採用することができた。今後も同様の取り組みを進め、適切な人材確保と定着を進める必要がある。		
No.	2	部名	観光・産業部	課名	観光課
補助金等の名称		誘客推進事業費補助金			
補助金等の額(円)		14,166,377			
補助金等の成果	効果	別府大学・松山大学(愛媛県)・桃山学院大学(大阪府)との連携事業として、若者世代が魅力を感じる観光コンテンツの開発準備を行った。また、地元事業者との連携事業として、鉄輪のゴールデンウィーク中やナイトタイムエコノミーへの協力を行った。			
	区分	評価	5:非常に高い 4:高い 3:普通 2:低い 1:非常に低い		
	公益性	5	福祉の増進、地域の振興等のため必要であるか。市の施策と合致しているか。		
	有効性	5	客観的な効果があるか。施策の実現のために効果的かつ効率的な手段であるか。		
	公平性	5	機会の均等が保たれているか。他の補助制度と比較し基準が均衡を欠いていないか。		
	適格性	5	根拠が法令等に抵触していないか。対象事業が団体等の目的と合致しているか。		
	総合評価	B	A.拡大・重点化 B.現状維持 C.改善・見直し D.縮小 E.休止・廃止 市と連携して様々な観光イベントへの出展や観光PRを実施している。令和6年度は「ぐるめっぷ」が想定より早く配布完了したため、下半期は関係各所からの配布依頼を断らざるを得ない状況であった。次年度以降は、必要な箇所に重点的に予算を配分する等、緩急をつけた誘客活動を進めていきたい。		
No.	3	部名	観光・産業部	課名	観光課
補助金等の名称		ボランティアガイド育成事業費補助金			
補助金等の額(円)		810,000			
補助金等の成果	効果	実施回数は222回(前年対比92.5%)、参加者数は3,163名(前年対比90.8%)であった。団体旅行客の要である旅行商品が9月以降の催行になったため、実施回数・参加者数が減少したが、個人での実施回数・参加者数は増加した。ガイド募集大会において、新たにボランティアガイド3名を獲得した。			
	区分	評価	5:非常に高い 4:高い 3:普通 2:低い 1:非常に低い		
	公益性	5	福祉の増進、地域の振興等のため必要であるか。市の施策と合致しているか。		
	有効性	5	客観的な効果があるか。施策の実現のために効果的かつ効率的な手段であるか。		
	公平性	5	機会の均等が保たれているか。他の補助制度と比較し基準が均衡を欠いていないか。		
	適格性	5	根拠が法令等に抵触していないか。対象事業が団体等の目的と合致しているか。		
	総合評価	B	A.拡大・重点化 B.現状維持 C.改善・見直し D.縮小 E.休止・廃止 市内15団体が所属する別府八湯ウォークのボランティアガイドの育成・運営を行っている。令和6年度はまち歩きで紹介動画(英語版)を3本作成し、令和7年度からはインバウンドに向けた情報発信も行う予定である。紙媒体(パンフレット)での情報発信だけではなく、様々な層の観光客への効果的な情報発信策を検討する必要がある。		

# 令和6年度 補助金等成果報告書

(単位:円)

No.	4	部名	観光・産業部	課名	観光課
補助金等の名称		別府八湯温泉まつり事業費補助金			
補助金等の額(円)		42,490,604			
補助金等の成果	効果	別府市制100周年事業として各事業の内容を大幅に拡大するとともに、これまでの別府の伝統を次世代へ継承する目的で民謡「別府ばやし」を小中学生1,000人で披露した。祝賀としてブルーインパルスの特典飛行、温泉への感謝を体現する湯ぶっかけまつりを市制100周年と温泉まつり110回目を合わせた210トンの過去最大級の湯量に変更し、市民だけでなく国内外の多くの観光客を集め100周年の門出を祝った。			
	区分	評価	5:非常に高い 4:高い 3:普通 2:低い 1:非常に低い		
	公益性	5	福祉の増進、地域の振興等のため必要であるか。市の施策と合致しているか。		
	有効性	5	客観的な効果があるか。施策の実現のために効果的かつ効率的な手段であるか。		
	公平性	5	機会の均等が保たれているか。他の補助制度と比較し基準が均衡を欠いていないか。		
	適格性	5	根拠が法令等に抵触していないか。対象事業が団体等の目的と合致しているか。		
	総合評価	B	A.拡大・重点化 B.現状維持 C.改善・見直し D.縮小 E.休止・廃止 別府市制100周年の門出を祝う最初の行事として、大幅に事業内容を拡大しての実施であった。多くの市民・観光客が期待したブルーインパルスの展示飛行は、天候不良により残念ながら中止になったが、湯ぶっかけまつりを筆頭に、スケールアップした様々なコンテンツは、次の100年へ向けたレガシーとして、精査しながら残していく必要がある。		
No.	5	部名	観光・産業部	課名	観光課
補助金等の名称		べっふ鶴見岳一気登山事業費補助金			
補助金等の額(円)		405,000			
補助金等の成果	効果	海外からの2名を含め、県外から500名、総数2,236名の参加があった。初めて土曜日に開催したことで、宿泊者が308名(対前年29%増)となった。			
	区分	評価	5:非常に高い 4:高い 3:普通 2:低い 1:非常に低い		
	公益性	5	福祉の増進、地域の振興等のため必要であるか。市の施策と合致しているか。		
	有効性	5	客観的な効果があるか。施策の実現のために効果的かつ効率的な手段であるか。		
	公平性	5	機会の均等が保たれているか。他の補助制度と比較し基準が均衡を欠いていないか。		
	適格性	5	根拠が法令等に抵触していないか。対象事業が団体等の目的と合致しているか。		
	総合評価	B	A.拡大・重点化 B.現状維持 C.改善・見直し D.縮小 E.休止・廃止 初めて土曜日に開催したことで、宿泊者が対前年29%増の308名になり、観光振興にも貢献している。令和6年台風10号によりコースの一部が被災し、復旧の目途が立っておらず、令和7年度の開催は中止となっている。被災状況や復旧費、優先順位等により、復旧することが非常に困難な状況にある。再開するためには、関係機関への働きかけや別コースの検討などを行っていく必要がある。		
No.	6	部名	観光・産業部	課名	観光課
補助金等の名称		べっふ火の海まつり事業費補助金			
補助金等の額(円)		34,317,398			
補助金等の成果	効果	別府市制100周年事業であり、通常よりもスケールアップした花火は、「県内初の1万発の花火」と銘打ったことにより、市民・観光客の大幅な誘客が図れ、スポンサー企業収入・花火応援席収入の売り上げも非常に好調であった。			
	区分	評価	5:非常に高い 4:高い 3:普通 2:低い 1:非常に低い		
	公益性	5	福祉の増進、地域の振興等のため必要であるか。市の施策と合致しているか。		
	有効性	5	客観的な効果があるか。施策の実現のために効果的かつ効率的な手段であるか。		
	公平性	5	機会の均等が保たれているか。他の補助制度と比較し基準が均衡を欠いていないか。		
	適格性	5	根拠が法令等に抵触していないか。対象事業が団体等の目的と合致しているか。		
	総合評価	B	A.拡大・重点化 B.現状維持 C.改善・見直し D.縮小 E.休止・廃止 別府市制100周年事業として、花火を1万発に増やして実施した今回のべっふ火の海まつりは、花火を契機に、通常よりも多くの市民・観光客が訪れ、大幅な誘客が図れた。花火や警備費等の物価・人件費の高騰を受け、これまでの事業費では運営が難しくなってきたが、次の100年へ向けたレガシーとして残していくために、様々なことを精査しながら考えていく必要がある。		

# 令和6年度 補助金等成果報告書

(単位:円)

No.	7	部名	観光・産業部	課名	観光課
補助金等の名称		クリスマスファンタジア事業費補助金			
補助金等の額(円)		62,783,422			
補助金等の成果	効果	別府市制100周年事業として例年の2倍の1日1万発、2日間で2万発の花火を打ち上げた。県内では1万発の花火は、火の海まつりに続いて2例目であり、例年以上の市民・観光客の誘客と花火応援席の売り上げも好調であった。			
	区分	評価	5:非常に高い 4:高い 3:普通 2:低い 1:非常に低い		
	公益性	5	福祉の増進、地域の振興等のため必要であるか。市の施策と合致しているか。		
	有効性	5	客観的な効果があるか。施策の実現のために効果的かつ効率的な手段であるか。		
	公平性	5	機会の均等が保たれているか。他の補助制度と比較し基準が均衡を欠いていないか。		
	適格性	5	根拠が法令等に抵触していないか。対象事業が団体等の目的と合致しているか。		
	総合評価	B	A.拡大・重点化 B.現状維持 C.改善・見直し D.縮小 E.休止・廃止 別府市制100周年事業として、花火を2日間で2万発に増やして実施した今回のクリスマスファンタジアは、花火を契機に、通常よりも多くの市民・観光客が訪れ、大幅な誘客が図れた。花火や警備費等の物価・人件費の高騰を受け、これまでの事業費では運営が難しくなってきたが、次の100年へ向けたレガシーとして残していくために、様々なことを精査しながら考えていく必要がある。		
No.	8	部名	観光・産業部	課名	観光課
補助金等の名称		油屋熊八翁顕彰会事業費補助金			
補助金等の額(円)		369,000			
補助金等の成果	効果	別府観光の先覚者「油屋熊八翁」の遺徳を偲び功績をたたえ、後世に伝えるため、別府公園にある記念碑前において油屋熊八翁碑前祭、正月参拝及び命日祭を実施した。			
	区分	評価	5:非常に高い 4:高い 3:普通 2:低い 1:非常に低い		
	公益性	5	福祉の増進、地域の振興等のため必要であるか。市の施策と合致しているか。		
	有効性	5	客観的な効果があるか。施策の実現のために効果的かつ効率的な手段であるか。		
	公平性	5	機会の均等が保たれているか。他の補助制度と比較し基準が均衡を欠いていないか。		
	適格性	5	根拠が法令等に抵触していないか。対象事業が団体等の目的と合致しているか。		
	総合評価	B	A.拡大・重点化 B.現状維持 C.改善・見直し D.縮小 E.休止・廃止 油屋熊八翁没後80年以上が経過し、偉業を知る市民も減少の一途を辿っているが、別府観光の祖として、翁の「旅人をねんごろにせよ」というおもてなしの精神を忘れずに後世に受け継いでいくために、必要な事業である。		
No.	9	部名	観光・産業部	課名	観光課
補助金等の名称		別府市旅館ホテル組合連合会観光事業補助金			
補助金等の額(円)		4,210,000			
補助金等の成果	効果	市内に数多く存在する旅館・ホテルを取りまとめる唯一無二の団体として、別府八湯湯けむりライトアップ、別府から佐伯いこうキャンペーン、湯のまち別府ふるさと応援寄附金事業など、県や市と民間宿泊施設を繋ぎ、様々な観光事業を実施した。			
	区分	評価	5:非常に高い 4:高い 3:普通 2:低い 1:非常に低い		
	公益性	5	福祉の増進、地域の振興等のため必要であるか。市の施策と合致しているか。		
	有効性	5	客観的な効果があるか。施策の実現のために効果的かつ効率的な手段であるか。		
	公平性	5	機会の均等が保たれているか。他の補助制度と比較し基準が均衡を欠いていないか。		
	適格性	5	根拠が法令等に抵触していないか。対象事業が団体等の目的と合致しているか。		
	総合評価	B	A.拡大・重点化 B.現状維持 C.改善・見直し D.縮小 E.休止・廃止 令和6年度から運営費補助から事業費補助に変更した。行政と民間宿泊施設とを繋ぐパイプ役として、様々な観光事業を実施している。今後も継続して、事業を実施する必要がある。		

# 令和6年度 補助金等成果報告書

(単位:円)

No.	10	部名	観光・産業部	課名	観光課
補助金等の名称		ユニバーサルツーリズム推進事業費補助金			
補助金等の額(円)		4,500,000			
補助金等の成果	効果	別府市でのユニバーサルツーリズムの受入の取組について新たにPR動画を作成し、SNSをはじめ、各空港や、フェリー等でも放映され、更なる認知度の向上を図ることができた。またHP「ばらべっぴ」の改修により最新情報の即時提供が可能となり、更に視認性や利便性を向上させるデザインに刷新し、効果的な情報発信の環境が整った。			
	区分	評価	5:非常に高い 4:高い 3:普通 2:低い 1:非常に低い		
	公益性	5	福祉の増進、地域の振興等のため必要であるか。市の施策と合致しているか。		
	有効性	5	客観的な効果があるか。施策の実現のために効果的かつ効率的な手段であるか。		
	公平性	5	機会の均等が保たれているか。他の補助制度と比較し基準が均衡を欠いていないか。		
	適格性	5	根拠が法令等に抵触していないか。対象事業が団体等の目的と合致しているか。		
	総合評価	B	A.拡大・重点化 B.現状維持 C.改善・見直し D.縮小 E.休止・廃止 別府市のユニバーサルツーリズムについてソフト面(情報発信、広報力)の強化がなされ効果的な取組を実施した。また、継続して市内の宿泊施設や飲食店等のバリアフリー状況の調査を実施しており、各施設に対してもバリアフリーへの関心や改修意識を持ってもらうことができ、ハード面での働きがけにも繋がった。		
No.	11	部名	観光・産業部	課名	観光課
補助金等の名称		おもてなし推進事業補助金			
補助金等の額(円)		1,025,472			
補助金等の成果	効果	タクシー運転手やバスガイド等の観光事業に従事する者を対象に、別府市の歴史、観光施設、温泉等について学ぶ研修と、接客等の実務力向上のための研修を実施し、認定試験を実施した。78名が受講し、合格した45名を「おもてなしライセンス取得者」として認定した。			
	区分	評価	5:非常に高い 4:高い 3:普通 2:低い 1:非常に低い		
	公益性	5	福祉の増進、地域の振興等のため必要であるか。市の施策と合致しているか。		
	有効性	5	客観的な効果があるか。施策の実現のために効果的かつ効率的な手段であるか。		
	公平性	5	機会の均等が保たれているか。他の補助制度と比較し基準が均衡を欠いていないか。		
	適格性	5	根拠が法令等に抵触していないか。対象事業が団体等の目的と合致しているか。		
	総合評価	B	A.拡大・重点化 B.現状維持 C.改善・見直し D.縮小 E.休止・廃止 令和6年度に新しく始まった事業であり、これまで観光に特化した認定試験制度は無かったので、参加者から「この機会に学習することができ、業務に役立った。」との意見を頂いている。初年度実施時に見えてきた課題等を整理し、次年度以降の事業に役立て、継続して実施する必要がある。		
No.	12	部名	観光・産業部	課名	観光課
補助金等の名称		別府市コンベンション振興協議会補助金			
補助金等の額(円)		22,434,239			
補助金等の成果	効果	別府市の有する文化的、社会的、経済的特性を生かしたコンベンションの誘致及び支援を実施した。支援事業として、ピーコンプラザで開催されるコンベンション主催者に対して開催補助金を交付し、補助実績件数は16件となり、当該催事の述べ大会参加者数は9,471人となった。			
	区分	評価	5:非常に高い 4:高い 3:普通 2:低い 1:非常に低い		
	公益性	5	福祉の増進、地域の振興等のため必要であるか。市の施策と合致しているか。		
	有効性	5	客観的な効果があるか。施策の実現のために効果的かつ効率的な手段であるか。		
	公平性	5	機会の均等が保たれているか。他の補助制度と比較し基準が均衡を欠いていないか。		
	適格性	5	根拠が法令等に抵触していないか。対象事業が団体等の目的と合致しているか。		
	総合評価	B	A.拡大・重点化 B.現状維持 C.改善・見直し D.縮小 E.休止・廃止 コンベンションの振興を図ることで、地域経済の活性化及び文化の向上が見込まれる。令和6年度は、リモートではなくリアルで開催された国際規模学会へ補助交付を4件実施する等、MICE開催会場としての別府市の価値向上に寄与している。今後も誘致活動及び支援を積極的に行い、国内外を対象としたコンベンション振興を進める必要がある。		